

# 5

## 令和元年度あか牛オーナー制度の推進

- 実施主体 公益財団法人阿蘇グリーンストック
- 実施場所 阿蘇地域
- 実施期間 平成31年4月～令和2年3月末



### <背景・ねらい>

都市部の住民と農村部の住民の連携により、阿蘇地域で伝統的に飼育されてきたあか牛を増やすとともにあか牛肉の消費拡大を図ることを通して、草原に放牧される牛を増やし草原維持に貢献する。(平成16年度より開始)

### ■実施概要

#### ○あか牛オーナー制度の推進

- ・令和元年度は、15名のオーナーから15口(一口30万円)の出資をいただき、9戸の農家へ13頭分のあか牛導入資金をお貸しすることができた。

#### ○オーナー交流会の開催(6月、10月)

- ・農家とオーナーの交流がなごやかに進んだ。6月の回では、オーナーと家族42名、受入れ農家と家族13名とたくさんの参加があり、にぎやかな会となった。
- ・秋の交流会は参加人数計14名と少なめだったが、その分アットホームな交流ができた。

#### ○オーナー通信の発行(4回)

- ・遠くにお住いのオーナーは交流会への参加が難しいため、オーナー通信で交流会やオーナー牛たちの様子をお知らせしている。



あか牛オーナー交流会

### ■実施体制

- ・あか牛オーナー、受入れ農家(あか牛繁殖農家)
- ・事務局:(公財)阿蘇グリーンストック

### ■成果

- ・1頭30万円出資により、9戸の農家へ13頭のあか牛導入を支援し、繁殖あか牛頭数の維持・増頭へつなげた。
- ・受入れ農家のオーナー牛の放牧維持・拡大へ貢献。
- ・年間6万円分×41口・計246万円のあか牛肉の需要を支えた。
- ・オーナー(非農家、都市部の住民)と繁殖農家との交流や通信を通して、あか牛や阿蘇の草原について普及啓発。

#### 【R2年3月現在】

オーナー:41名・1団体、オーナー牛:41頭  
受入れ農家:18戸・3団体

### ■実施者の感想

- ・ここ数年、あか牛オーナーの希望は継続してあるが、オーナー牛の受入れ農家(30万円の貸し付けを受ける農家)がなかなか見つからない状況が続いている。子牛価格の変動があり、黒牛への切り替え等もあるようだ。繁殖あか牛農家の放牧飼育を支援する本制度の在り方を再検討する時期に来ているように感じる。